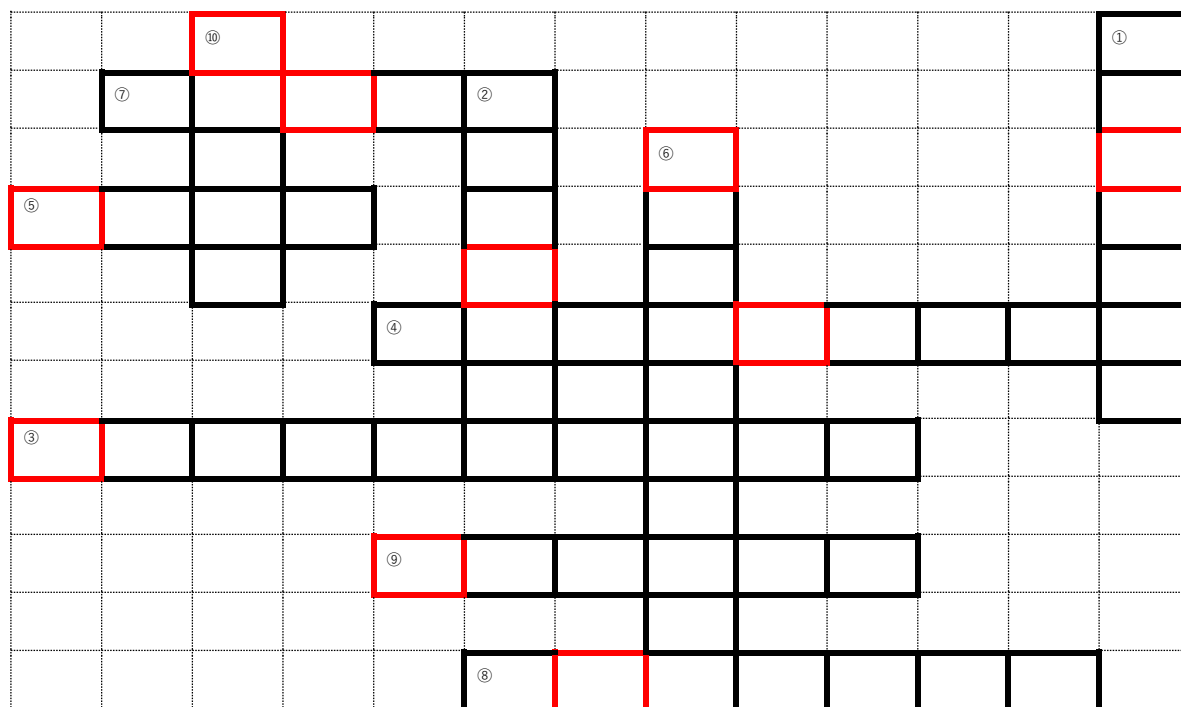


オープンアクセスウィーク2020 クロスワードパズル



<クイズの解き方>

- ① 以下の「Down」・「Across」の記載事項をヒントに、各枠にアルファベットをあてはめて、クロスワードパズルを完成させましょう！HERMES-IRや附属図書館webサイト等にもヒントが隠れています。
- ② 完成後、赤枠の付いた文字を番号順に並べて、オープンアクセスに関わりの深い言葉を作ってください。

— Down —

- ① 2020年のオープンアクセスウィークのテーマは「open with XXXXXXX」です。
- ② HERMES-IRではアクセス数をカウントし、そのランキングを表示しています。Research & Education Resourcesの2020年1月に、3位に位置したタイトルの最初の単語を入れてください。
(ヒント:ランキングはHERMES-IRのグローバルメニューに表示されています)
- ⑥ HERMES-IRに収録された論文には、その論文を一意に識別するための永続的識別子が付与されます。この永続的識別子として用いられるのが、digital object XXXXXXXXXXXです。
- ⑩ 石弘光先生が執筆された英語論文で、HERMES-IRに収録されている最も古い英文タイトルから、5文字の単語を探してみましょう。
(ヒント:先生のお名前をアルファベットで入力して検索してみましょう)

— Across —

- ③ ゴールドオープンアクセスにするため、著者(または第三者)が出版社に支払うのは「Article XXXXXXXXXXX Charge」と言います。
- ④ HERMES-IRに収録されている論文情報は、海外の様々な論文情報データベースにも流通しています。そのうちの一つ、RePEcの正式名称は、Research Papers in XXXXXXXXXXXです。
- ⑤ 著者ご自身が、webサイトや機関リポジトリ等を使って著作物をオープンアクセスにすることを、「XXXX archive」と言います。
- ⑦ HERMES-IRでは、各論文(PDFファイル)に著者名や掲載元等の情報(メタデータ)を付与しています。HERMES-IRを検索した際に、メタデータの詳細情報で一番先頭に表示されるのはXXXXXです。
- ⑧ HERMES-IRでは、本文ファイルがカテゴリ別に分類して収録されています。Research & Education Resourcesの070番のカテゴリ名は「XXXXXXXX Papers」です。
- ⑨ 学術雑誌等に論文が掲載される前に、編集委員会や研究者等によってその論文の評価や検証を行うことを「peer XXXXXXX」と言います。

<回答のご提出および粗品の受取りについて（本学教職員・学生のみを対象とさせていただきます）>

- 本学から付与されているメールアドレスをお使いいただき、11月1日(日)までに以下の宛先までご連絡ください。
 - lib-contents●ad.hit-u.ac.jp(●は@に置き換えてください。)
- 送付いただくメールに以下の事項を記載してください。
 - メールの件名:「オープンアクセスウィーク2020クイズ回答」
 - メース本文:お名前、ご連絡先(メールアドレス)、回答、粗品の受取り希望有無と希望される場合の受取り希望日
(受取りは、11月2日(月)からの開始とさせていただきます)
- 粗品と受取り方法について
 - クイズに正解された方に、オープンアクセスをモチーフにしたタンブラーをお渡しいたします。(以下の写真をご参照ください)。
 - 正解のご連絡をいただいた方々先着50名、おひとり1点のみのお渡しとなります。
 - 11月2日(月)から2021年3月31日(水)までの平日の9:00-17:00の間に、直接一橋大学附属図書館カウンターにて受取ることができる方のみ、お渡しいたします。受取り日については、本件担当と調整をさせていただきます。



本件担当
附属図書館 学術情報課 電子情報係

OPEN  International
ACCESS WEEK

openaccessweek.org